



発行所
(-社)福島県電設業協会
発行人大槻博太
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp
編集印刷 福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

社会ニーズ、課題に対応

大槻会長3選 働き方改革など重点

当協会は5月27日、福島市の協会大会議室で第71回定時総会を開き、役員改選で大槻博太会長を3選。令和3年度の協会活動を本格的にスタートさせた。今年度は地球温暖化対策など社会的要請に応えながら技術・技能の伝承、適正な受発注や工事環境の確保、分離発注の二層の推進などの課題に対応。県民に信頼される技術集団を目指し技術力の研さんにも努める。県土木部との意見交換、建設キャリアアップシステム(CCUS)の普及、働き方改革関連の取り組みに重点を置いて活動する。

第71回 定時総会

総会は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から規模を縮小し、出席者を大槻会長(福島支部長)、永井博副会長(郡山支部長)、小宅武副会長(いわき支部長)、車田昭白河支部長、八巻正隆相双支部長、佐藤春幸会津支部長、蛭田淳監事、野内忠宏専務理事ら9人に限定。このほかの会員からは委任状の提出を受けた。

令和3・4年度役員

Table with 3 columns: 役職名, 氏名(※新任), 事業所名. Lists board members and their affiliations.

令和3年度の主な事業計画は次の通り。
【総務委員会所管】経営に関する事項および適正発注対策▽行政機関への発注の平準化の要望活動▽分離発注の推進および地元企業活用の要望活動▽公共工事の入札制度改革に係る要望活動▽行政機関との意見交換会の実施▽災害協定に基づく災害対応の訓練の実施▽企業経営に関する講演会・講習会および経営基盤強化の調査研究▽日本電設工業協会、県建設産業団体連合会、県総合設備協会との連携した活動

令和3年度事業計画

東北地方整備局II災害時理技士II取得に向けたMaster制度勉強会の実施。拡充II県内高校の実施。拡充II県内高校の生専門生(生)の現場実習。電気屋さんの女性グループの開催。道路美化運動、道路ふれあい月間運動、河川愛護活動(河川清掃)等のボラ

大槻会長が冒頭、県土木部の今年度当初予算で復興事業予算の半減に加え通常事業予算も減少した点を「厳しい時代の幕開け」と危機感を示した上で、「働き方改革、週休2日制を進めるためには発注者との連携が不可欠であり、現場の実情を理解してもらわなければならない。このほかにも課題は山積している。力を合わせて頑張っていきたい」と協会運営に協力を呼び掛けた。令和2年度事業・収支決算報告案を審議承認し、令和3年度事業計画・収支予算案を確認。任期満了に伴い役員を改選した。



今年度も引き続き「総務」技術・安全「広報」の3委員会を中心となり、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら各種事業を展開する。事業はこれまでの実績等を踏まえて磨きをかけるとともに、変化する経営環境に対応する新たなニーズも反映させる。

魅力ある電設業界を築く上で課題となる働き方改革については、推進に向けて①適正工期の設定、施工時期の平準化、週休2日の推進②社会保険費の確保③新技術活用による生産性の向上④建設キャリアアップシステム制度の普及⑤人材確保・育成に取り組む。
主な事業では適正発注対策として、発注の平準化や分離発注の推進、地元企業の活用、入札制度改革を推進し、発注者への要望にこたえ、発注者との意見交換を促進させた。道路橋りょう維持(維持)工事(照明設備)国道118号、芦ノ牧トンネルの現場代理人を務めた佐藤電設の永山寛信氏を表彰した。賞状等は会社を通して伝達した。

力する。災害協定に基づく初期期の行動を検討する。
技術・安全関連では協会独自の継続教育事業(CPD)に加え、建設業振興基金と連携した新たなCPD制度を試行する。会員企業の技術者を始め県内電設業界のレベルアップに向けて、Master制度勉強会として1級電気工事施工管理技術検定試験の受験対策講習会を開くほか、1級電気通信工事施工管理技術士取得に向けたMaster制度勉強会の開催を検討する。
県営繕設備担当者との意見交換会を発展させた。「仮称・県営繕設備担当者」の合同技術研修会との合同技術研修会(仮称)の開催。証明書の発行II CPD認定に係る証明書の随時発行
【広報委員会所管】インターネット活動参加◆機関紙「電設新聞」の発行(年6回)◆賛助会員の募集活動◆ホームページの随時更新◆業務用図書(幹旋、資格取得に係る各種試験の広報◆会員相互の親睦事業の企画・運営◆会員親善ゴルフ大会◆会員研修旅行(隔年)
【コンプライアンス委員会所管】◆コンプライアンスの徹底と企業の社会的責任(CSR)の取り組み強化◆コンプライアンスの推進に係る基本方針の遵守◆会員行動指針の遵守に係る啓蒙

Panasonic LED advertisement. Text: LEDリニューアルが、経営に効いた。 iDシリーズ 一体型LEDベースライト. Cost recovery approx 3 years. Energy saving up to 59% compared to fluorescent lights.

A Better Life, A Better World. ※従来蛍光灯器具FSA42001F VFN9とiDシリーズ40形5200lmタイプ(直付XLX450DHNT LE9)との比較。新電力料金目安単価:25円/kWh(税込)[家電公正取引協議会が発出した「新電力料金目安単価27円/kWh(税込/一般家庭用)」から消費税相当額8%を抜いた金額で算出。]年間点灯時間3000時間、従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)含む。 パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 福島電材営業所 〒963-8025 福島県郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731



# インターシッパ支援事業 事業拡充へ意見交換

## 大槻会長が福島工高訪問

大槻博太会長と野内忠宏専務理事は4月28日、福島市の県立福島工業高等学校を訪れ、今後の県立工業系高校におけるインターシッパの取り組みについて、県内工業系高校校長会の会長を務める鈴木康隆福島工業高校校長と意見交換した。

当協会は、専門高校(学科)に在学する生徒の職場体験学習(インターシッパ)について、会津支部で平成8年度、いわき支部で平成16年度から生徒の受け入れに協力しており、一般社団法人に移行後の平成25年度からは公益目的の一環として取り組みを全県下に拡大。インターシッパ支援事業として協会の重点事業に位置付け、受入会員に対する助成制度を設け推進している。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、2校の実施にとどまったものの、令和元年度には二本松工業高校、郡山北工業高校、白河実業高校、勿来工業高校、会津工業高校、喜多方桐桜高校、小高産業技術高校、学校法人松韻学園福島高等学校、テクノアカデミー会津の9校で実施。計106人が参加している。

担い手の確保・育成対策としても効果が期待できることから、当協会では支援事業のさらなる拡充を検討しており、その一環として会員企業でのインターシッパを行うについて福島工業高校を訪問。人材育成確保に関する意見交換や学校側が最新の技術等を学ぶことのできる場の提供など、電設業界と教育機関の関係強化を視野に入れながら、協会の概要や会員の状況、支援事業の自身なことを説明し、鈴木校長から今後の事業展開や県内工業系高校との連携などについて意見を聞いた。

長南国彦、荒川俊一両教頭が同席した。

鈴木校長らによると、インターシッパはカリキュラムに位置付けられておらず、各高校の考えで取り組むため、県内で足並みがそろっていない。生徒数と受入企業数の関係でインターシッパに以前ほど積極的に取り組んでいない学校や、職場・企業見学に切り替えた学校があるという。電気科は電気工事士の資格取得試験等もあり、カリキュラムに時間的な余裕がない「工業系高校の先生も工事現場の最新情報で研修したい思いはある」などの話も出された。

福島工業高校で会員企業でのインターシッパについては検討する考えを示した。福島支部が窓口となり今後調整を進めていく。

# いわき支部は平工高と 次年度に向けて検討へ

5月19日には県立平工工業高校とも意見交換を行った。福島工業高校と同様に会員企業でのインターシッパを行うておらず、小宅武いわき支部長、三浦光博広報委員、野内専務理事がいわき市の同校を訪れ、遠藤敦也校長、深沢剛教頭と懇談した。

当協会は工業高校電気科の新卒者で県内電設企業に就職する生徒は非常に少なくなってきた。上京後地元に戻り、電気工業に就職する事例もある。地元に残り就職してもらう機会を確保するためにもインターシッパに協力したい」と

行った。福島工業高校と同様に会員企業でのインターシッパを行うておらず、小宅武いわき支部長、三浦光博広報委員、野内専務理事がいわき市の同校を訪れ、遠藤敦也校長、深沢剛教頭と懇談した。

これに対して学校側からは「インターシッパは職業体験という意味で有意義」と前向きな回答が得られたが、今年度は年間カリキュラムが固まっております。実施する場合は、実施に向けて、電気科の担当教諭といわき支部が検討を進めていくことを確認した。

# 電設業の仕事紹介

県インスタグラム 会員6社が情報発信

当協会は、県建設業産学官連携協議会(会長II猪股慶蔵、土木部長)が進める担い手確保の取り組みに賛同し、同協議会が開設したインスタグラム

ムで若者に電設業の仕事を紹介する。電工社、郡山電工、東陽電気工事、常盤電設産業、光洋電設、森口電気商会の6社が投稿を担当。若手社員等の生の声を発信し、建設業の魅力伝える。

職場紹介インスタグラムは、同協議会が重点的に取り組む「担い手確保に向けた広報」の一環。インスタグラムは若者の情報収集手段としてシェアが拡大しており、県内の建設企業で活躍する若手社員等がインスタグラムで仕事内容、企業情報等を発信する。建設業の3Kイメージを払拭し、若年層の就職促進につなげる狙いがある。

3月末に公式アカウントを開発し、運用を開始。県内の建設業従事者からの投稿を募集している。建設業に関わりのあるものなら内容は自由で、ハッシュタグ「#ふくしまの建設」を付けて写真を、仕事内容を紹介します。キャプションとも

# 安全対策の発信検討へ

第1回理事会 第72回総会 5月下旬で調整

当協会は4月27日協議事項案等を承認した。大会議室で令和3年度第1回理事会を開き、令和2年度事業・収支決算報告、第71回定時総会付

当協会は4月27日協議事項案等を承認した。大会議室で令和3年度第1回理事会を開き、令和2年度事業・収支決算報告、第71回定時総会付

それ以外の会員は事前に議案書を送付した上で委任状による議決権の行使を依頼することとした。

このほか、県建設関係職場紹介インスタグラムへの協力を確認。令和4年賞詞交歓会の開催日は令和4年1月28日、第72回定時総会は同5月下旬で調整する。

高所作業車からの落下事故が発生したことを受けて、技術安全委員会等で検証を行い、業界に安全予防対策を発信する取り組みを検討していくこととなった。

# 年度更新7月12日まで

## 福島労働局が呼び掛け

令和3年度の労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新期間は7月12日まで。福島労働局では事業者に対して、期間内に労働保険料(前年度確定保険料)と当年度概算保険料)の申告・納付手続きを行うよう呼び掛けている。

申告・納付は労働局、労働基準監督署、金融機関で受け付ける。申告書の書き方、申告・納付方法等の詳細は年度更新申告書同封のパンフレットか厚生労働省ホームページを

人と環境を明日へつなぐ、  
ニノテックのシステムエンジニアリンク

Engineering & Engineer LINK  
**株式会社ニノテック**  
NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社 / 〒963-8577 郡山市島二丁目44-2  
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706  
支店 / 仙台 営業所 / いわき・福島・県南 出張所 / 南相馬  
https://www.ninotec.co.jp/

換気扇・照明器・空調機  
オール電化・太陽光発電

**三菱電機住環境システムズ株式会社**  
福島支店

〒963-8071 郡山市富久山町久保田字太郎殿前47番  
久保田共栄ビル  
TEL 024-941-5030 FAX 024-941-5035

ディーゼル発電機 ガスタービン  
ソージェネレーションシステム

**ヤンマーエネルギーシステム株式会社**  
いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一  
TEL (0246) 581-581  
FAX (0246) 581-568

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

**OKADA**  
電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

**岡田電気産業株式会社**

【本社】  
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27  
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

河川	TEL (0248) 27-3385(代)
賀山	TEL (0248) 72-7136(代)
西南	TEL (024) 952-5455(代)
郡山	TEL (024) 923-3298(代)
郡山	TEL (024) 939-3081(代)
郡山	TEL (024) 927-0480(代)
郡山	TEL (0242) 37-2660(代)
郡山	TEL (0241) 21-8585(代)
郡山	TEL (0244) 22-5105(代)
郡山	TEL (0244) 35-1234(代)
郡山	TEL (024) 546-3700(代)
郡山	TEL (024) 553-1181(代)
郡山	TEL (0246) 28-6111(代)
郡山	TEL (0246) 62-3122(代)

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟  
電材営業所 61カ所  
住設建材営業所 25カ所



# CPDの運用見直し

## 振興基金の第1弾は安全大会 制度活用へ

当協会は、継続教育事業(CPD制度)の運用を一部見直し、今年度に試行する。当協会が主催する講習プログラムについて、建設系CPD協議会に加盟する建設業振興基金の建築・設備施工管理CPD制度「認定講習」として開催していく方針で、7月13日の安全大会・技術研修会を第1弾として予定している。

当協会のCPD制度は、会員を中心とした技術者の資質を向上させる継続教育の場を提供する目的で平成20年に創設。協会独自のCPD評価基準に基づき運営しており、受講者には継続教育受講証明書を発行している。

# 渡部氏に建産連会長表彰

県建設業団体連合会(県建産連)の令和3年度会長表彰に、当協会の渡部昌彦氏(旭電気工事)が選ばれた。6月10日に大槻博太会長が南相馬市の同社を訪れ、賞状と記念品を手渡した。

当協会の功労者として表彰を受けた。渡部氏は相双支部の事務局を長年務め、支部運営に尽力するとともに、本部役員としても活躍し、協会の発展に貢献した。

# 合格目指し41人受講 1級電気施工管理技士 1次検定試験の準備講習会



当協会主催の今年度1級電気工事施工管理技術検定試験準備講習会(第1次検定)Ⅱ写真Ⅱが5月28～30日の3日間、郡山市の県南電気工事協同組合会館で開かれた。会員企業から30人、一般参加者11人の計41人が受講した。

講習会は1級電気工事施工管理技士試験対策と表が講師となり、過去の試験問題を基に、協会主催の講習プログラムを同制度の認定講習として受講者はこれまでの協会のCPDに加え、振興基金CPD制度の受講証明書の取得も可能。手続きは受講者が行う。プログラムが認定され次第、会員への周知等を図る。

当協会が加盟する総合設備協会主催の安全大会・技術研修会を初の認定講習として位置付ける予定で、手続を進めている。

# 行動規範の策定計画

働き方改革 新規でDX活用など

県建設業団体連合会(県建産連)小野利廣会長は6月2日、福島市のエルティで第37回通常総会Ⅱ写真Ⅱを開いた。今年度は働き方改革の行動指針となる「建産連行動規範(ガバナンス・コード)」を策定するほか、新規でDX活用事業やオンライン講習の拡大に取り組む。

# 協会のうごき

- 【4月】
  - 8日 日本電設工業協会東北支部運営委員会
  - 15日 会計事務所監査
  - 19日 副会長会計監査
  - 21日 会津支部総会
  - 23日 福島支部総会
  - 27日 令和2年度事業監査、令和3年度第1回理事会
  - 28日 福島工業高校インターンシップ訪問
- 【5月】
  - 11日 郡山支部役員会
  - 14日 相双支部監査会
  - 19日 相双支部総会
  - 平工業高校インターンシップ訪問
  - 21日 会津支部例会
  - 27日 第71回定時総会、令和3年度第2回理事会
  - 福島支部新年度懇談会
  - 28～30日 1級電気工事施工管理技術検定試験(第1次検定)受験準備講習会



総会には、副会長を務める大槻博太当協会会長が報告した。副会長は、今年度の重点目標に位置付けた。県内建設業の働き方改革実現に向けて、適正な元請・請負関係の構築するための行動規範の策定は、今年度の重点目標に位置付けた。県内建設業の働き方改革実現に向けて、適正な元請・請負関係の構築するための行動規範の策定は、今年度の重点目標に位置付けた。県内建設業の働き方改革実現に向けて、適正な元請・請負関係の構築するための行動規範の策定は、今年度の重点目標に位置付けた。

当協会は、電気保安の確保とエネルギーの合理的な使用を通じて、地域社会の発展に貢献します。エネルギー監視サービスと省エネに関するご相談なども承っております。

**あんぜん、きづく、あんしん 東北電気保安協会**

福島事業本部	福島市矢矧町1-22	☎(024)526-1311
福島事業所	福島市矢矧町1-22	☎(024)526-2111
原町事業所	南相馬市原町区上渋佐字原田432-1	☎(0244)22-3568
郡山事業所	郡山市富田町福川原1	☎(0248)932-6054
白河事業所	白河市十三原道上3-51	☎(0248)22-6066
いわき事業所	いわき市好間町上好間字洞42-1	☎(0246)36-1177
若松事業所	会津若松市北町大字上荒久田字村北147	☎(0242)32-3350
田島事業所	南会津郡南会津町田島字南下原66-1	☎(0241)62-4847

技術と信頼を誇る  
電気、機械の総合メーカー!!

**DAIZEN**

**大全電機株式会社**

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号  
TEL(022)288-0701代 FAX(022)288-0705

高品質で省エネ — LEDランプはレディオック

**LEDiOC**

岩崎電気株式会社

〒963-8071 http://www.iwasaki.co.jp  
郡山市富久山町久保田字伊賀河原34 HDビル 伊賀河原2階  
TEL(024)900-9002 FAX(024)900-9001

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器  
電線管及び付属品・電線資材一式卸

**株式会社 トベ**

宮城県岩沼市押分字南谷地86-5  
TEL(0223)25-6701

■福島営業所	福島市瀬上町字桜町3-12-3	☎(024)553-8551代
■福島西営業所	福島市大森字街道下57-1	☎(024)544-6228代
■郡山営業所	郡山市安積4-277	☎(024)937-2462代
■原町営業所	南相馬市原町区北原字本屋敷153	☎(0244)23-6106代
■相馬営業所	相馬市椎木字北原104-1	☎(0244)35-6350代
■いわき営業所	いわき市平塩字出口43-5	☎(0246)76-1055代
■いわき南営業所	いわき市鹿島町御代字大一田1-1	☎(0246)76-1055代

**新明電材は  
電設資材の総合商社です**

「どこよりも安く、早く、確実に」  
確かな商品供給力でお客様をバックアップします

**福島県内営業所**

いわき営業所	TEL.0246-72-1007
郡山出張所	TEL.024-962-7015

電設資材のベストパートナー  
**新明電材株式会社**

**一賛助会員募集**

(一社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください



福島支部

新年度がスタート

令和3年度福島支部総会が4月23日、福島市の「割草まつり」で、6社出席のもと開催されました。

議事に先立ち、大槻支部長よりあいさつをいただきました。引き続き議事に移り、令和2年度事業報告並びに収支決算報告、令和3年度事業計画案並びに収支予算案が審議決、全員一致で承認され、令和3年度の事業が決定いたしました。

主な事業といたしまして、随時インターンシップ受入事業、8月に道路美化作戦への参加、10月に県・市合同技術研修会の開催、1月に新年安全祈願祭を開催の予定です。

郡山支部

未来の新常態

コロナ禍になり一年を超え、また終息には程遠い状況が続いています。

「コロナ禍」という単語とともに「ニューノーマル」という単語を目にします。ニューノーマルとは、社会的に大きな影響を与える何らかの出来事が社会に変化を起し、新しい常識が生まれるさまを指し、「新常態」とも呼ばれています。

身近に感じたところで例えると、Zoomを利したオンラインの会議・セミナーなど、また娘の塾やダンスの習い事までがオンラインで行っているさまが、いずれ標準化されるのかと思いを企業によつてはリモートワークを標準化し、事務所を引き払う企業も数多くあるなど、コロナウイルスがもたらした様々な変化は計り知れないです。

ワクチンが全世界に行き渡り、終息したと言え、アフターコロナのニューノーマルは、最終的にどのような形になるのか不透明ではありますが、何がbetterなのか自身で見極めながら変化に対応していくことが大切です(株)ニイダテック・仁井田敦明。

白河支部

整理整頓

母親汚い！片づけなさい！。子供「片付ける場所がないから片づけられない！」。我が家では、こんな会話が繰り返されてきました。妙に納得して、考え込んでしまった私(母親)。

どこに片付けていいかわからない、ルールがない、一緒に片づける雰囲気になく子供に任せているなど、反省点が多々思い浮かびました。これは、仕事でも当てはまることが多く、とても腹落ちした瞬間でした。その後、自宅は整理整頓をし、物も7割くらいに収めたところ、片づけやすくなり、お互いに気持ちよく過ごせるようになりました。



会員の声

いわき支部

私の緊急事態宣言

国を挙げての「緊急事態宣言」が続くなか自粛生活を余儀されて、先の見えない不安が続いている。健康管理や精神的ダメージ、経済被害も限界にきていて、最近の状況としては「ワクチン接種」による感染拡大の沈静化を期待している。

まさに人としての「緊急事態」が心や身体なかに起きています。合掌(三浦電気工事株・三浦光博)。

こんな時なので、悲鳴を上げて心と身体のために「二つのことを始めて現在、実践中です。1つ目は「減量」。3ヶ月

増えた体重を元に戻してほぼ成功している。2つ目は、散歩(毎日1万歩)の実践である。今までの「家」百歳から抜け出し、自然の空気の綺麗な環境でコロナライフ、ヘルシーライフを続けましょう。そして、国を挙げての「緊急事態」と自分たちの「緊急事態」を克服してニューノーマルな社会の実現になれることを願っております。合掌(三浦電気工事株・三浦光博)。

相双支部

昔話

むかし、むかし、ある処におじいさんとおばあさんが住んで居ました。おじいさんは山に芝刈りに行くのが大好きで、暇を見つけては道具を磨いていきます。おばあさんは川へ洗濯に行くなど毎日、家事で大忙しです。

いつもは起きるのが遅いおじいさんが珍しく早起きして来ました。そんな朝の準備(鬼ヶ島ゴルフ場)。

おはあさんは朝食の準備をしていました。そんな朝の準備(鬼ヶ島ゴルフ場)。

会津支部

人 流

昨今聞き慣れない単語をよく聞きます。「人流(じんりゅう)」。どうやらこの単語は広辞苑に載っています。物流はよく聞きますが、コロナ禍の今、政府からは感染症対策で人流抑制をお願いする呼びかけが続いています。

昨年はいアモンドプリンセス号で、3711人のうち712人が感染し、13人死亡となったクラスターを皮切りに、コロナが身近に迫ってきています。

会津若松では連日、20人以上の感染者が報告されています。芝刈り道具も錆が出ないように、メンテナンス作業をしております。今、新しい働き方を模索してまいります(株)会津電気工事・佐藤信一)。

会津若松では連日、20人以上の感染者が報告されています。芝刈り道具も錆が出ないように、メンテナンス作業をしております。今、新しい働き方を模索してまいります(株)会津電気工事・佐藤信一)。

編集後記

昨年に続き新型コロナウイルス感染症の影響で、この時期に多く開催されている各種団体等の総会が、新しい生活様式に依り書面議決となっている所が多いようです。

またZoomを活用したオンライン会議が取り入れられ、私も何度かウェブ会議に参加する機会がありました。オンライン会議で私個人が感じた事ですが、まず移動手段の問題・移動時間にかかる時間のロスが無いのは大変ありがたく感じました。

手元にパソコンまたはスマートフォンがあればどこからでも会議に参加する事ができます。そして、会議で集まる事で心配な「3密」もありません。

ただ、画面越しでマイクを通しての会話のやり取りは、会議に参加している方々の発言の熱気、雰囲気を感じられない、そして懇親会も無いので参加者同士のコミュニケーションが取りづらくなっています。

ウェブ会議ではウェブ会議と、場面や内容によつては開催会場に参加者が集まる会議も必要だと感じました(広報委員・佐藤卓立)。

ウェブ会議と、場面や内容によつては開催会場に参加者が集まる会議も必要だと感じました(広報委員・佐藤卓立)。

TOSHIBA 照明器具・LED光源・配線器具 東芝ライテック株式会社 郡山営業所 郡山市桑野4-2-2 TEL: 024(922)-5511 http://www.tlt.co.jp/

配分電盤、制御盤メーカー ISO9001取得 ISO14001取得 株式会社ワイム (旧社名:株式会社 山形電機製作所) 福島営業所/〒960-8165 福島市吉倉字吉田119-1 TEL.024-546-1321 FAX.024-546-1322

機能アップ Superラインチェツカ TLC-C形 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

FURUKAWA 配電盤 制御システムメーカー 古川電気工業株式会社 郡山支店 支店長 大庭典男 福島県郡山市若葉町11-23 (024) 934-0859 FAX (024) 934-0861

省エネ商材を推進することで、スマート社会に貢献します。蓄エネ・省エネ 電材関連(LED照明・オール電化・蓄電システム) ●詳しくは http://www.fujii.co.jp/ をご覧ください。創エネ 蓄エネ 省エネ 藤井産業 いわき電材(営) いわき市常盤上湯長谷町梅ヶ平 88 番地 10 TEL.0246-84-5351

東和電機工業株式会社 URL http://www.towagp.co.jp/ 受配電制御システム設計製造 中央監視システム設計 各種プラント制御システム 空調・衛生計装制御盤の設計製造 新エネルギーシステム関連事業 コ・ジェネレーションシステム関連事業 認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造 郡山営業所 〒963-8025 郡山市桑野3-19-8 コーポ山1F TEL.024-933-3299 Fax024-934-5178 Challenge & Creative TOWA